

虐殺やめろ！ ガザ攻撃の即時中止を！

イスラエルによる、ガザ地区への無差別攻撃で、多くの市民が犠牲になっています。

イスラエル軍は、病院、学校、難民キャンプや救急車の車列にも容赦ない爆撃を行うなど蛮行を続けています。すでにガザ地区の死者は9000人以上にもなり、多くの子どもたちも犠牲になっています。これは、国際人道法にも違反するジェノサイドです。攻撃を直ちにやめるよう声をあげましょう！

2007年のイスラエルによる封鎖依頼、困難な状況を強いられているガザ地区では、さらに電気や食料、水や衣料品などインフラを断たれた中で、空爆も繰り返されており、まさに地獄の様相にあります。

民間人を犠牲にするイスラエルの空爆や地上戦の開始は、国際人道法違反の「集団懲罰」であり、戦争犯罪そのものです。国連のグテレス事務総長もイスラエルのガザ攻撃を「明確な国際人道法違反」と非難しています。

アメリカは国連安保理での停戦決議案を拒否権で否決しました。「一時的な戦闘中断」をイスラエルに要請したとされますが、依然イスラエルの「自衛権行使」を支持しています。日本もまた棄権をしました。

ハマスの攻撃の根底には、ガザ地区が封鎖状態におかれ、「自治区」ヨルダン川西岸でも大半がすでにイスラエルに実効支配され、ユダヤ人入植者によって日常的にパレスチナ住民の生命や財産が脅かされている現実があることにあります。イスラエルが75年間行ってきた国際法違反の戦争犯罪について、日本を含む欧米の政府が放置したことに原因があります。

この問題の解決は、イスラエルによる占領と封鎖をやめさせることにしかありません。日本政府には、あらゆる手段を用いて、各国が調停に乗り出すよう最大限の外交努力をするよう声を届けましょう！

イスラエルによる無差別空爆の即時停止を！の声をあげましょう！

抗議の声を届けてください

◆<イスラエル大使館>

メール information@tokyo.mfa.gov.il

TEL 03-3264-0911 (代表)

FAX 03-3264-0791

◆<外務省>

メール mail-han@mofa.go.jp

フォーム

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/comment/index.html>

◆<国会事務所>

岸田文雄首相 FAX 03-3591-3118

上川陽子外相 FAX 03-3508-3290



STOP
GENOCIDE
IN GAZA

よびかけ: 不戦へのネットワーク

連絡先: 名古屋市中村区那古野1の44の17 嶋田ビル2F

電話: 050-3593-5130

Eメール: husen@jca.apc.org